

研究構想図

学校教育目標 《昭和中学校区小中一貫教育目標》

自ら伸びる みんなで伸びる

めざす児童生徒像

- ・ 学習や体験したことを生かして学ぶ子
- ・ 自ら考え、判断し、自分の言葉で表現する子
- ・ 自他を大切にし、自らかかわり合う子

育成すべき資質・能力（小中共通）

知識・技能

思考力・判断力・表現力

主体性・協働する力

研究主題

自他を大切にし 主体的に学ぶ児童生徒の育成

～「考える授業づくり」と「あたたかい集団づくり」を通して～

研究仮説

「考える授業づくり」と「あたたかい集団づくり」を創造していけば、自他を大切にし、主体的に学ぶ児童を育成することができるであろう。

【考える授業づくり】

- 「昭和学びのスタイル」を通した全員参加作戦の実施
- 考えを深めさせるために「考えるための技法」を活用した問いの工夫
- キュビナを活用し、個々の課題に合わせた補充指導

特別支援教育の考え方を生かした授業づくり

【あたたかい集団作り】

- 「ほめる場・認め合う場・つなげる場」の設定
- 肯定的に他者とかかわり合う雰囲気醸成
- 相手を意識した聴き方と話し方の指導
- 「異学年交流・小中合同での活動」の場の設定
- 地域社会に貢献しようとする態度の育成

「あたたかな聴き方・やさしい話し方」の徹底